

## 本間社会保険労務士事務所

## 社会保険労務士業

- 所在地 ● 札幌市中央区北 4 条西 17 丁目 1 番 10 号グリーンヒルズ 2 階
- 電話番号 ● 011-616-8177
- 代表者 ● 代表者 本間 あづみ
- 従業員 ● 6 人
- 事業内容 ● 労務コンサルティング、ワーク・ライフ・バランスや  
ダイバーシティコンサルティング、育児・介護との両立支援、  
就業規則の作成、労働・社会保険手続、給与計算アウトソーシング
- URL ● [http:// honma-office.jp/](http://honma-office.jp/)



テレワーカー

**小林 美穂さん**

テレワークにより  
仕事の自由度がアップ

本間社会保険労務士事務所では営業、事務を担当する小林さんは、顧問先企業様向けの働き方改革などのコンサルティング及び勉強会等の企画や、従業員研修、HP・facebook などの広報・情報発信を主に担当しています。企業様へのご訪問の隙間時間を有効活用したモバイルワークを行い、外出先でも事務所にいるのと同じように業務を行っています。

同事務所では、6人の従業員のうち3人が既に在宅勤務を取り入れています。これまでは持ち運びできる端末が従業員の人数分はありませんでしたが、今回端末が増え専用端末として貸与されたことから、いつでもテレワークができるようになり自由度が増したと話します。



代表

**本間 あづみさん**

## 家庭との両立を目的に、社員の流失を防ぐ

労務管理の専門家として、企業経営のサポートを担当する本間社会保険労務士事務所は、多様な働き方を取り入れることへの意識を非常に高く持っており、市内企業に対して働き方改革やワーク・ライフ・バランスのコンサルティング業務も行っています。

代表の本間さんは、社員が家庭と両立しながら仕事ができるようテレワーク普及に取り組んできました。平成 28 年度には、総務省の「テレワーク先駆者百選」に認定されるなど、その取組が注目されています。



テレワーカー

**大谷 朋子さん**

テレワークにより  
心の余裕を！

本間社会保険労務士事務所では事務を担当する大谷さんは、給与計算や社会保険の手続きなど内勤が主な業務です。

今回在宅勤務をはじめるとあって、テレワークという働き方がまだ世間にあまり浸透していないことから、周囲の人の理解や協力が重要だと大谷さんは話します。

特に家族に対して、在宅勤務＝持ち帰り残業ではない点や、反対に、家にいるからといって仕事は休みではない点を説明し、理解を得たことが、家庭と仕事を両立するうえで大きくプラスになったと感じています。

薄型軽量な端末を複数台導入したことで、より気軽に持ち運び・在宅勤務ができるようになり、急な子どもの体調不良の際にも、心に余裕が持てるようになったと話します。

さらなるテレワーク環境の整備として、給与計算の事務処理方法を、社内でのソフト入力からクラウド上での入力に移行しました。このことで場所にとらわれずに仕事ができる自由度の向上と同時に、セキュリティ面の強化にもつながっています。

現在でも一部の事務処理は、サーバーを使ったデータ処理となっていますが、office365を導入したことにより、将来的にはクラウド管理に移行したいと環境整備に取り組む意気込みを語っていました。

### テレワーク導入の概要

- 使用した PC ● surfacePro4 (ノート PC) (購入価格 約 10 万円)
- 導入 機器 ● PC 用タッチペン、キーボード
- 通信 手段 ● 電話、メール、クラウド型ビジネスチャットツール (※ソフト名: チャットワーク) など
- 業務 内容 ● 研修・営業の資料作成、給与計算ソフトによる給与計算など
- 実施 頻度 ● 子どもの体調不良時などに在宅勤務